

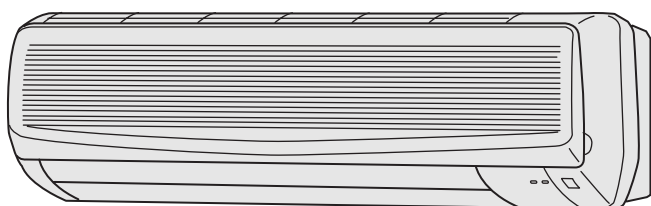


インバータ

ビーバーエアコン

冷暖房兼用形

取扱説明書



SKP22ME2
SKP25ME2
SKP28ME2
SKP40ME2

お使いになる前に

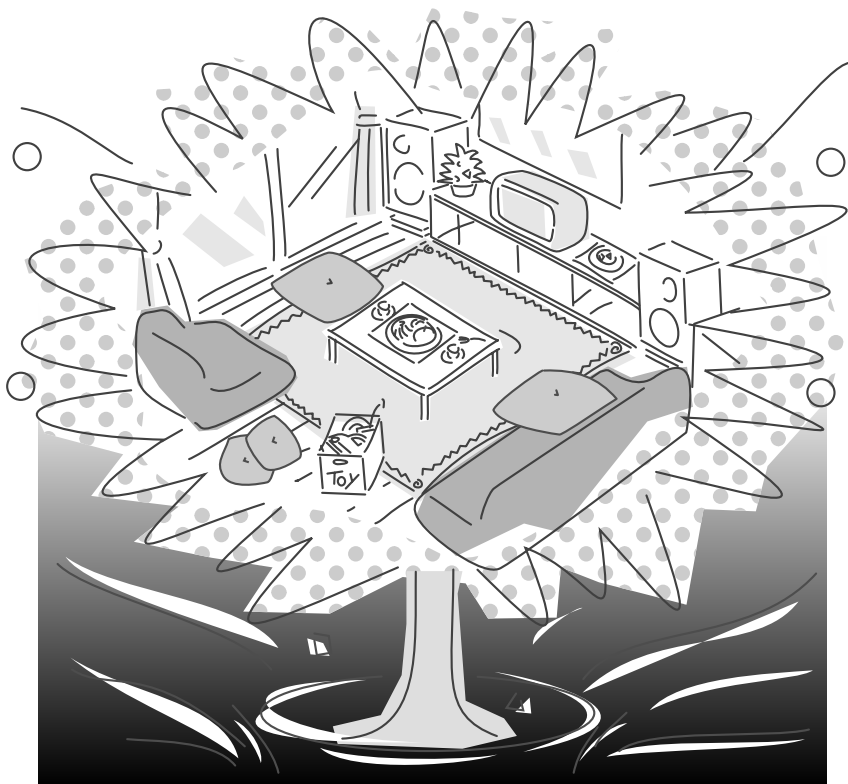
安全のために必ず守ること	22
各部のなまえとはたらき	2
運転前の準備	4
応急運転	5

お好み運転

通常の運転(冷房・除湿・暖房)をしたい	6
除湿をしたい	7
風速・風向の調節をしたい	8
冷房の省エネ運転をしたい	9
タイマー運転を使いたい	10

お手入れ・困ったときに

マルチエアコンの取扱いかた	11
フィルターと丸洗いパネルの取外し、取付けかた	12
エアコンの外観を掃除したいとき	13
エアコンの内部(吹出口)を掃除したいとき	14
室内機切換	16
故障かな?と思ったら	17
もう一度お確かめください	18
設置・点検・移設	19
サービスと保証	20
長期間ご使用にならないとき	20
お客様ご相談窓口のご案内	21
仕様	24



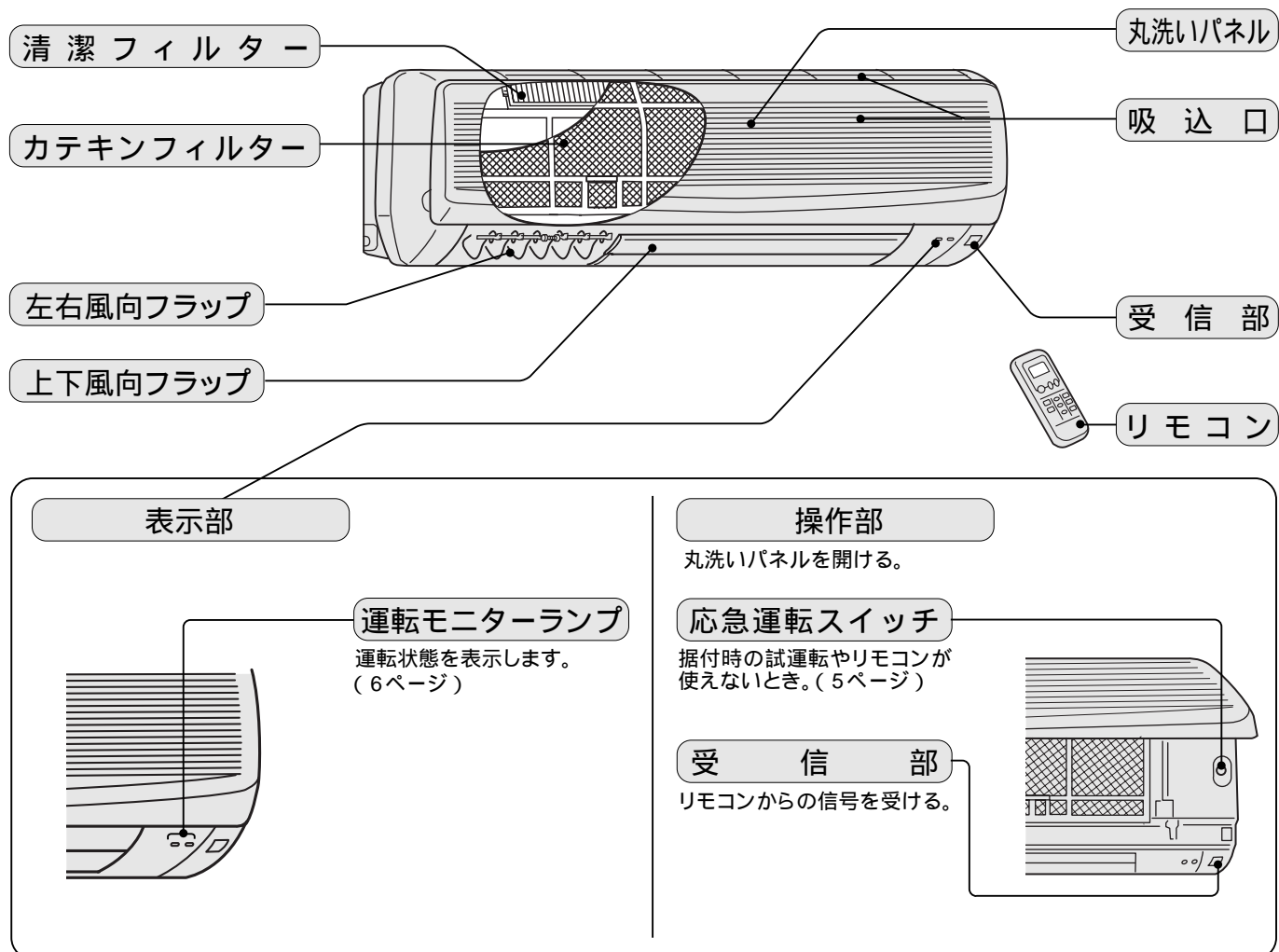
このたびは三菱重工ビーバーエアコンをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき正しくお使いください。

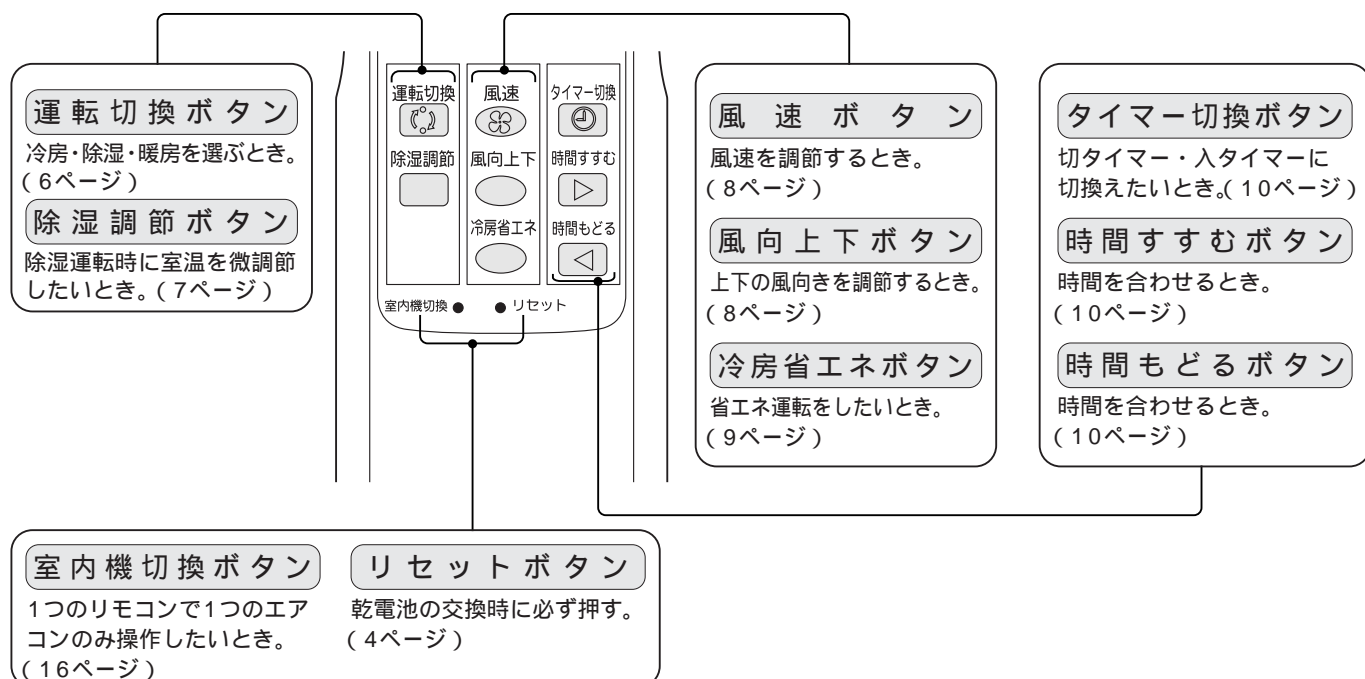
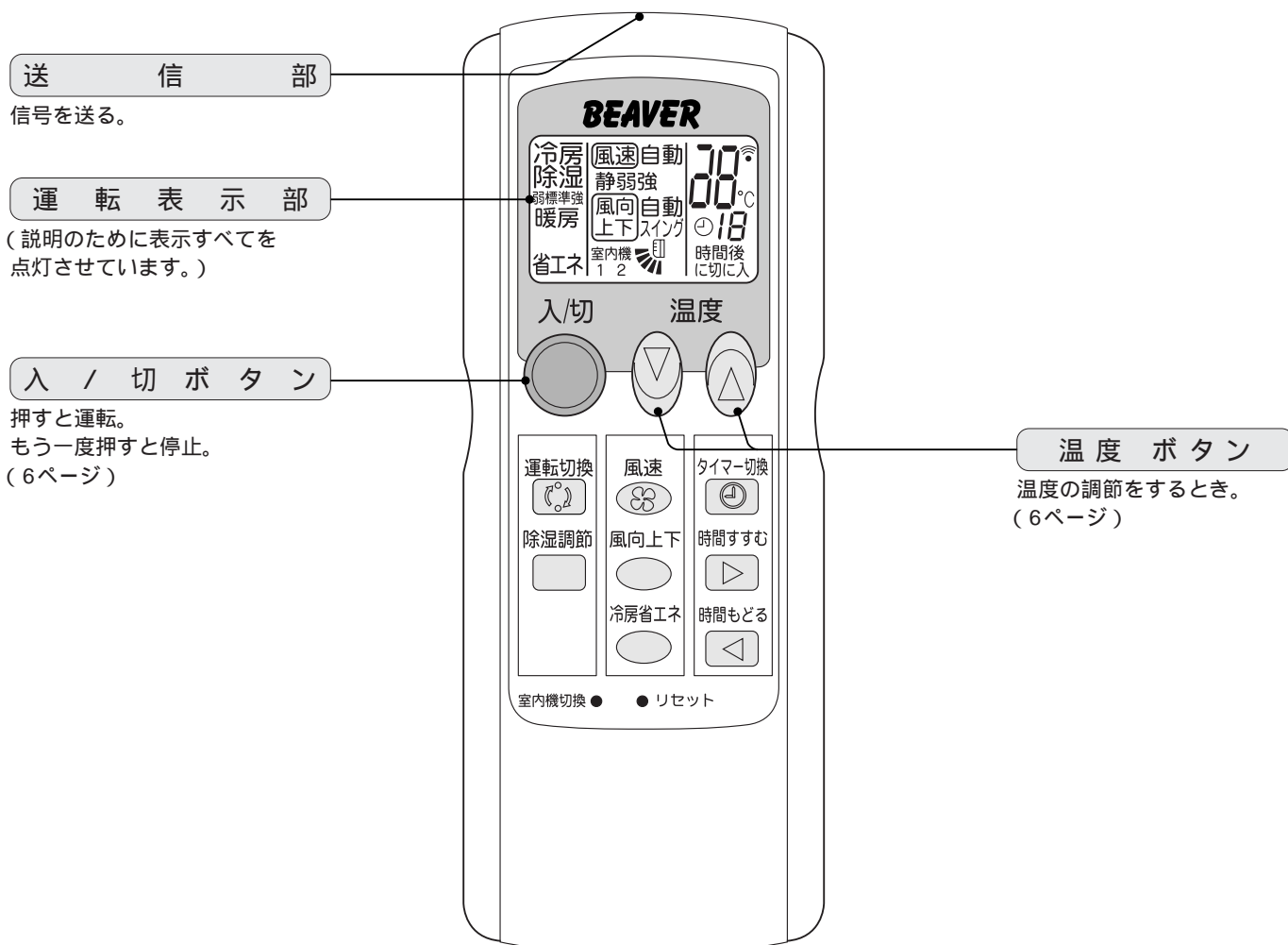
この取扱説明書は保証書とともに大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや、故障が生じたとき、きっとお役に立ちます。

各部のなまえとはたらき

室内機



リモコン

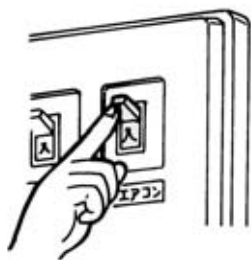


運転前の準備

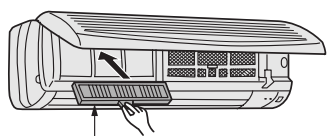
ルームエアコンの据付けは販売店におまかせください。

室内機

- 1 ▶ ブレーカーを「入」にする。



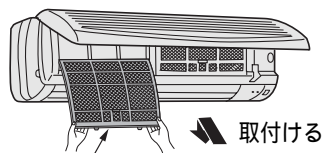
- 2 ▶ 丸洗いパネルを開け、カテキンフィルターを取外し、清潔フィルターを取付ける。



清潔フィルター

清潔フィルターはお部屋のほこりや花粉を取る効果があります。

- 3 ▶ カテキンフィルターを再度取付け、丸洗いパネルを閉じる。

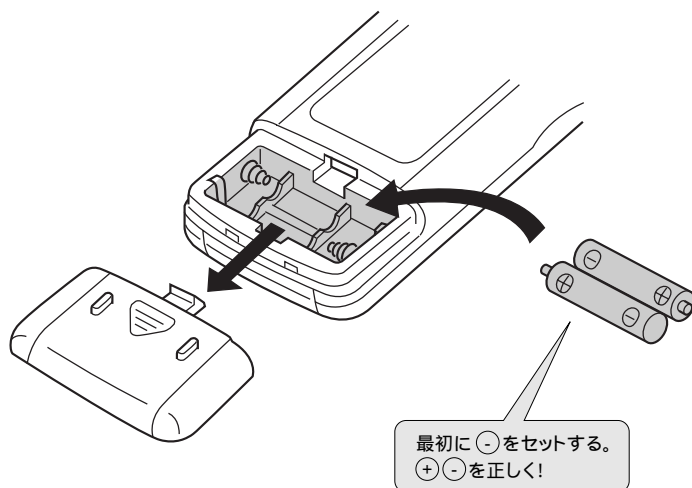


カテキンフィルター

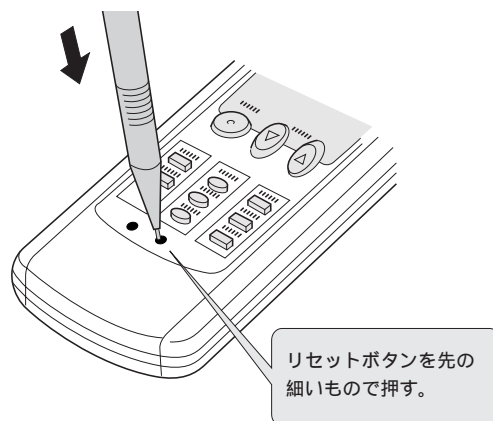
取付ける

リモコン

- 1 ▶ 裏ボタンを引き抜き、乾電池を入れて裏ボタンを取付ける。



- 2 ▶ リセットボタンを押す。



お知らせ

乾電池を交換したら、必ずリセットボタンを押してください。室内機切換の確認及び設定をしてください。(16ページ)

リセットボタンを押さないと、正しく作動しないことがあります。

リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。

応急運転

お使いになる前に

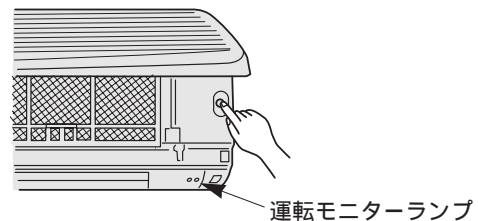
応急運転の準備

リモコンが使えないとき

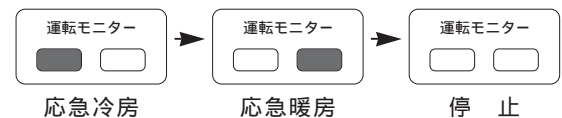
リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンが故障したときには、室内機の応急運転スイッチを使って応急運転ができます。

応急運転スイッチを押す。

1回押すごとに応急冷房 応急暖房 停止の順に変わります。



室内機の運転モニターランプの緑色を用いて運転内容を表示します。



運転内容は下のようになります。

ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は強になります。

運転内容	冷 房	暖 房
設 定 温 度	24	24
風 速	弱	弱
上下風向フラップ	自動	自動

停止するときは

応急運転スイッチを「停止」にする。

リモコンの取扱い

信号の届く範囲は室内機の正面に向けて直線距離で約6m以内です。

ボタンを押すと室内機から"ピッ"という受信音がして、運転モニターランプが1回点滅します。

音がしないときは操作をやり直してください。

運転中は"ピッ"、停止するときは"ピー"と音が鳴ります。


リモコンを大切に扱ってください。

落したり、投げたり、水などがかったりすると故障の原因になります。

表示部には液晶(材質: ガラス)を使用しており、落下による破損で表示が点灯しなくなる場合がありますので十分注意してください。

リモコンを受信しない時は18ページの「リモコンを受信しない」の内容をお確かめください。

壁などに取付ける場合

お部屋の照明を点灯させ、を押して、室内機からの受信音が"ピッ"と鳴る位置にリモコンホルダーを取付けてください。

リモコンの取付け・取外しかた

取付けかた リモコンホルダーへ差込んでください。

取外しかた 上へ引抜いてください。

乾電池について

乾電池の交換目安

信号が届きにくくなったり、表示がうすくなったり、ボタン操作時に冷房運転になったときは、2本とも新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。

乾電池の寿命は約1年間です。

マンガン乾電池を使用すると誤動作することがありますので使用しないでください。付属の乾電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、1年に満たないうちに消耗することがあります。

△注意 乾電池取扱い

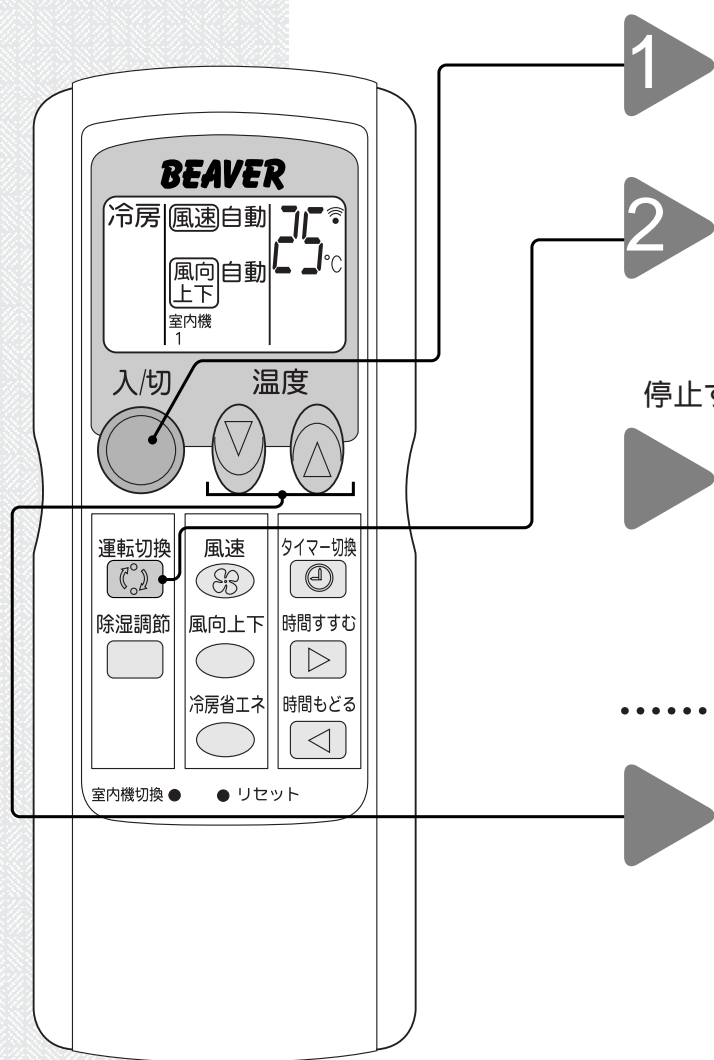
乾電池の溶液が皮膚や衣服に付着したときはきれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

お願い

液漏れによる故障をさけるために長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取出してください。充電式乾電池は使用しないでください。

通常の運転(冷房・除湿・暖房)をしたい

運転内容を選び、温度を調節できます。



1 入/切

を押す。

運転切換



を押して、運転の内容を選ぶ。

1 回押すごとに冷房 除湿 暖房の順に運転内容が変わります。

停止するときは

入/切

を押す。

1 度セットすると、次からは 入/切 を押すだけで、同じ内容の運転ができます。

温度を変えたいときは

温度を下げたいときは 温度を下げるボタン を押す。

1 回押すごとに1 ずつ下がります。

温度を上げたいときは 温度を上げるボタン を押す。

1 回押すごとに1 ずつ上がります。

リモコンの設定温度範囲は16 ～ 31 です。

温度のおすすめ範囲

冷房	26	～ 28
暖房	22	～ 24

室内機の表示内容

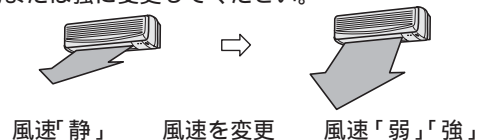
運転モニターランプの表示について

表 示	状 態	目標温度と室温の差
運転モニター ● ●	目標温度に向かってエアコンが運転中であることを示します。目標温度になるまで、しばらくお待ちください。	約2 以上
運転モニター ● ○	お部屋の温度が目標に近づいたことを示します。	約2 以下

○ 消灯 ● 点灯

冷え、暖まりが悪い

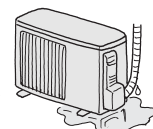
冷房・暖房で風速を静で運転している場合、冷えや暖まりが悪いことがあります。このような場合は風速を弱または強に変更してください。



風速「静」 風速を変更 風速「弱」「強」

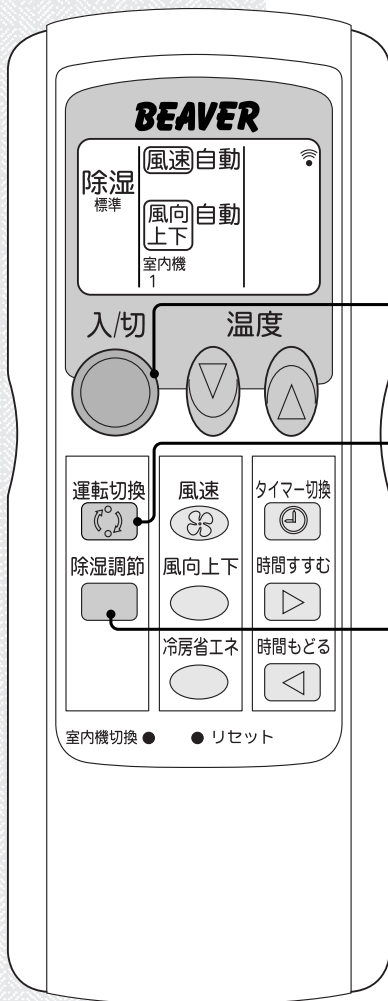
室外機から水が漏れる、白煙が出る

気温が低く湿度が高いときに暖房運転を行うと、室外機に霜が付き暖房能力が低下します。このようなときは、自動的に霜取り運転が始まり、暖房がいったん止まります。このとき、霜取りにより解けた水が室外機の下に流れ出したり、湯気が白煙のように見えることがありますが異常ではありません。



除湿をしたい

お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。



1

入/切



を押す。

2

運転切換



を押して、除湿を選ぶ。

1回押すごとに冷房 除湿 暖房の順に運転内容が変わります。
お好みに合わせて風速を調節してください。(8ページ)

3

除湿調節



を押す。

除湿をしているときにお使いください。

1回押すごとに標準 強 弱の順に変わります。

3モード 除 湿	運 転 内 容	設定温度の目安
除湿 標準	お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。	室温より2 低い温度にな ります。
除湿 強	除湿能力を強めた運転をします。 室温はやや下がります。	室温より3 低い温度にな ります。
除湿 弱	除湿能力を弱めた運転をします。	室温より1 低い温度にな ります。

停止するときは



入/切



を押す。

除湿運転のとき

温度調節(温度設定)はできません。
室温をやや下げる運転をしています。
リモコンの設定温度は消えます。

知っとく情報

3モード除湿の使いかた

肌寒さを感じるときは除湿弱に、むし暑く感じるときは除湿強でお使いになることをおすすめします。



お知らせ

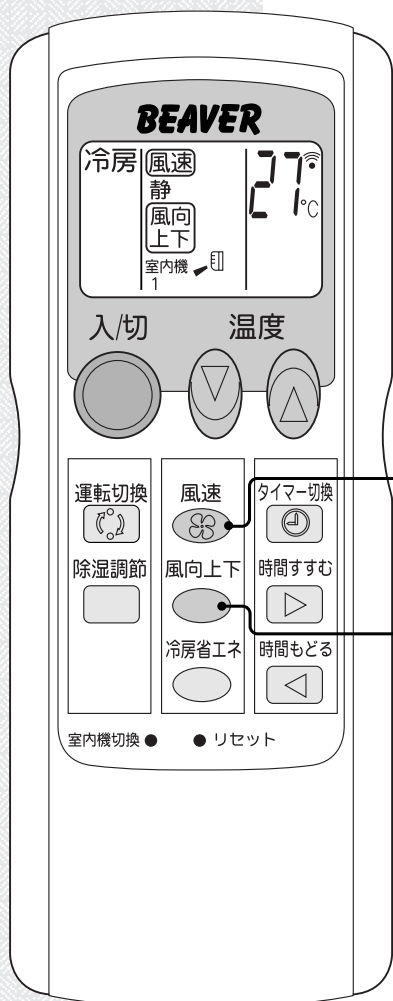
除湿運転を開始すると室温を正しく検知するため送風運転を約3分間行い、室外機の運転を開始します。
その間風速は変更しません。
除湿運転中は、除湿運転に切替える直前の室温に対して1 から3 下がる場合があります。

お好み運転

除湿をしたい
通常の運転(冷房・除湿・暖房)をしたい

風速・風向の調節をしたい

風速や風向をお好みに調節して、心地よい風を感じてください。



風速と風向上下を「自動」に切替えた時、ピピッと音がします。それ以外はピツという音がします。

風速を変えるときは

風速 を押す。

1回押すごとに自動 静 弱 強の順に変わります。

風速静は室内外機の運転を低く抑えます。

(通常よりも能力が低くなります)

風速自動は設定温度と室温の差が大きいと風速を強め、差が小さくなると徐々に風速を弱め、静かな運転になります。

上下の風向を変えるときは

風向上下 を押す。

1回押すごとに自動 (1) (2) (3) (4) (5)

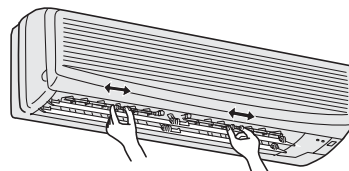
の順に変わります。↑ スイング

上下スイングは連続的に動きません。

(風を直接からだに当てすぎないように断続的に動作します)

左右の風向を変えるときは

手動により左右風向フラップを動かしてください。



調整は運転を始める前に行ってください。

運転中は上下風向フラップが自動で動くため、手をはさまれることがあります。

上下風向フラップの動き

	自動	マニュアル	スイング
冷房	自動的に水平吹きになります。スイングはしません。	約30分～1時間後 水平吹き 運転開始から約1時間経つと、フラップが自動的に水平吹きになります。元の風向に戻したいときはもう一度リモコンで風向上下ボタンを操作してください。 冷房・除湿では風向は真下には向きません。	(1)～(4)の風向の間を間欠的にスイングします。 (1)と(4)の風向でしばらくフラップが止まります。止まる時間は吹出す風の温度により変化します。
除湿	風向をスイングさせたいときは、リモコンでスイングを選んでください。	風向(4)～(5)を設定した場合	(3)～(5)の風向の間を間欠的にスイングします。 (3)と(5)の風向でしばらくフラップが止まります。
暖房	暖房運転開始時 微風 風が暖かくなると 下吹き 運転開始時はフラップは水平吹きで、吹出す風が暖かくなった後、(4)の角度になります。運転開始後は、吹出す風が暖かくなるに従って徐々に風が強くなり設定風速になります。	暖房運転開始時 微風 風が暖かくなると 設定風向 運転開始時はフラップは水平吹きで、吹出す風が暖かくなった後、設定風向になります。運転開始後は、吹出す風が暖かくなるに従って徐々に風が強くなり設定風速になります。	(3)～(5)の風向の間を間欠的にスイングします。 (3)と(5)の風向でしばらくフラップが止まります。

暖房霜取り時の風向と風速の動き

室外温度の低い日に暖房を使用すると、暖房の性能を維持するために、室外機の熱交換器についた霜を取る運転を行います。	通常暖房中	霜取り中	暖房運転再開時	通常暖房運転
設定風向	微風 水平吹き	送風停止	微風 水平吹き	設定風向
		霜取り運転は最大で約10分続くことがあります。霜取り中は冷風が体に当たるのを防止するために水平吹きとなり、微風の後、送風を停止します。	暖房運転再開時はフラップは水平吹きで、吹出す風が暖かくなった後、設定風向になります。	

冷房の省エネ運転をしたい

風を上下に変化させ、ひかえ目な温度で健康的な冷房を行います。



冷房をしているときにお使いください。



冷房省エネ を押す。

設定温度は自動的に2℃上がり、風向上下は自動の表示になります。

冷房省エネ運転のため上下風向フラップはスイングします。

解除するときは

冷房省エネ を押す。

お好み運転

冷房の省エネ運転をしたい
風速・風向の調節をしたい

知っとく情報

冷房省エネ運転は こんなしくみ

風が上下に変化すると、いつもより涼しく感じます。だから設定温度を自動的に約2℃上げても快適さはそのまま健康的な冷房運転を行います。

お知らせ

冷房省エネ運転中はエアコンが自動的に風向きをコントロールしているので、風向上下で風向きを変えることができません。

風向上下を押すと冷房省エネ運転を解除します。

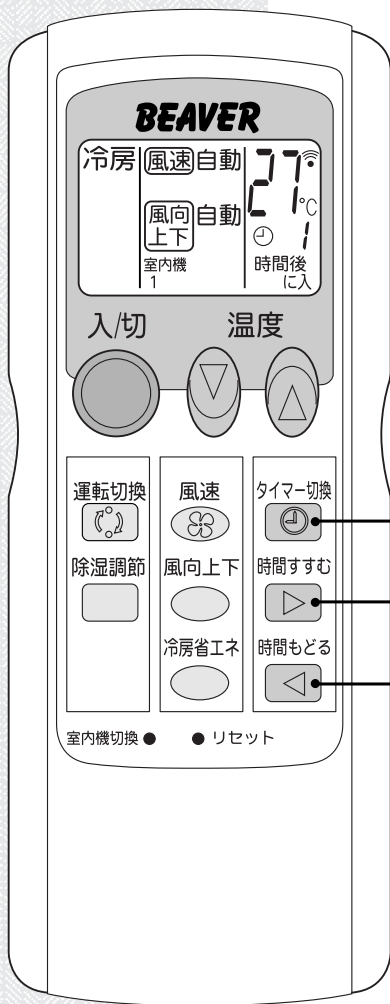
冷房省エネ運転は時々涼しい風をあてる制御のため、上下風向は水平方向、下向き方向で一定時間止まります。

タイマー運転を使いたい

おやすみ前や起きるときなどに合わせて、時間をセットすると便利です。



冷房・除湿・暖房を
しているときにお使いください。



切タイマー

予約時間になると、運転を停止します。
例えば、おやすみ前に。

入タイマー

予約時間になると、運転を開始します。
例えば、帰宅したとき、起きるときに。
切タイマー・入タイマーは同時に設定できません。

タイマー切換

1 運転中に  を押して、
切・入タイマーにセットする。

1回押すごとに切タイマー → 入タイマー → 解除の順で変わります。

タイマー設定時、室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

時間すすむ

時間もどる

2

 ・  で、タイマー時間を合わせる。

セットできる時間は1時間単位で12時間までです。
室内機が“ピッ”と鳴ることを確認してください。

解除するときは


タイマー切換



を押して、タイマーを解除する。

お知らせ

入/切

タイマー予約中及び、予約後に  を押すと、タイマー予約が取消され、すべての運転が止まります。

「入タイマー運転」設定時は室内機の運転ランプが点灯して、エアコンが停止状態となり、設定時間になると運転を開始します。

マルチエアコンの取扱いかた

インバーターマルチエアコンは、複数台の室内機を1台の室外機に接続して運転できるエアコンです。室内機は能力に応じて、複数台同時運転もできます。



同時運転のしかた

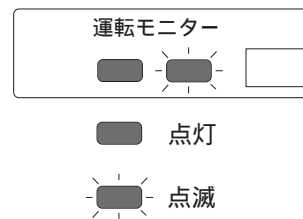
1台の室内機で冷房または除湿運転、他の1台の室内機で暖房運転という使いかたをしますと、最初に運転を始めた方の室内機の運転を優先して行いますので、このような使いかたはしないでください。あとから運転を始めようとした室内機は右図のように運転モニターランプの左側が点灯、右側が点滅して停止したままになります。

上記のような場合は、他の室内機の運転内容をご確認のうえ、運転内容を合わせた後、いったん室内機を停止させてから再度運転を行ってください。

暖房運転中に室外機が霜取運転を行う場合があります。このとき、新たに室内機の運転を開始しますと霜取運転中は待機し、霜取運転終了後に開始しますので、温風が吹出すまでに多少時間がかかります。

暖房時停止中の室内機上部が暖まることがありますが、これは停止中の室内機にも冷媒ガスを流しているためで異常ではありません。

暖房時停止中の室内機から音がすることがありますが、これは停止中の室内機にも冷媒ガスを流しているためで異常ではありません。



お好み運転

タイマー運転
を使いたい
お手入れ・
困ったときに

マルチエアコンの取扱いかた

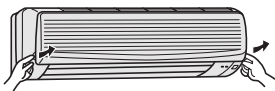
フィルターと丸洗いパネルの取外し、取付けかた

お手入れの前に

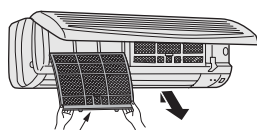
ブレーカーを切る。

カテキンフィルターの取外し(左右2枚)

1 両手で丸洗いパネルの左右下側を同時に引き、「カクッ」と止まる位置まで開ける。



2 カテキンフィルターを引き、取外す。(左右2カ所に付いています。)

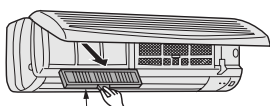


カテキンフィルター

清潔フィルターの取外し(左右2枚)

1 カテキンフィルターを取外す。

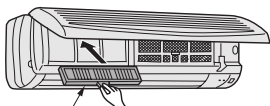
2 清潔フィルターを取外す。



清潔フィルター

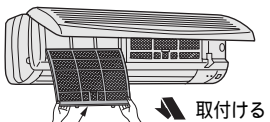
カテキンフィルター、清潔フィルターの取付け

1 清潔フィルターを取付ける。



清潔フィルター

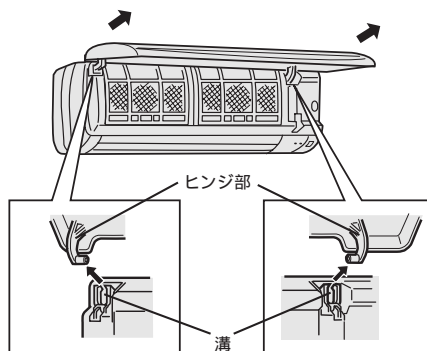
2 カテキンフィルターを取付ける。



カテキンフィルター

丸洗いパネルの取外し

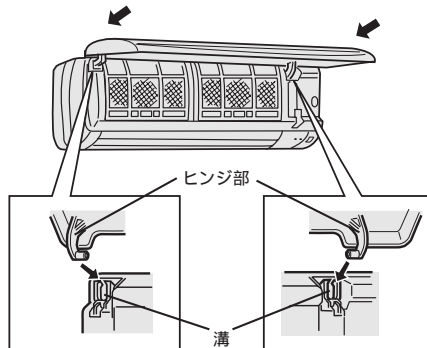
両手で丸洗いパネルをつかみ、ほぼ水平の状態を手前に引くと容易に外れます。



丸洗いパネルは無理に引抜いたり、落下させない。
丸洗いパネル破損の原因になります。
丸洗いパネル着脱のときは、不安定な台に乗らない。
転倒などによるケガの原因になります。

丸洗いパネルの取付け

1 両手で丸洗いパネルの両端を持ち、丸洗いパネルをほぼ水平にしたまま、ヒンジ部(下図)を室内機の最上部の溝に差込む。(左右ヒンジ部は「カチッ」と音がするまで差込む)



2 両手で丸洗いパネルの両端を持って閉じる。
丸洗いパネルの両端と中央を押す。

エアコンの外観を掃除したいとき

お手入れの前に

万が一ブレーカーを切り忘れても上下風向フラップを外すと自動的に運転が停止するようになっておりますが、安全のため、掃除のときに必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。

室内機・リモコンの掃除

やわらかい布でからぶきする。
ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉は製品をいためますので、使わない。

取外した丸洗いパネル

からぶきや水洗いは、やわらかい布で。
水洗いのあとは、やわらかい布で水分を拭きとって陰干しする。
汚れが目立つときには、布に中性洗剤をとかしたぬるま湯を含ませて拭く。
ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉の使用、たわしやスポンジの硬い面などで洗わない。



長時間(約2時間以上)温水や水につけておかない。また、直射日光やストーブなどで乾燥させない。変形や変色の原因となります。

金属部(熱交換器)とその周辺のプラスチック部

専用のおそうじ楽省キット(別売)を掃除機に取付けるとすみずみまで掃除できます。

金属部(熱交換器)に直接素手で触れないでください。ケガの危険があります。(手袋などの着用をおすすめします。)

掃除のときは不安定な台に乗らない。転倒などによるケガの原因になります。

専用ブラシ以外のものを使用すると金属部(熱交換器)の破損の原因となりますので、ご使用をおやめください。

品名	おそうじ楽省キット(別売)
形名	ORK01

カテキンフィルター(2週間に1度の目安)

カテキンフィルターのほこりは掃除機で吸取るか、水洗いをし日陰でよく乾かす。

汚れがひどいときは、中性洗剤をとかしたぬるま湯ですすぐ。熱い湯(約50℃以上)で洗わない。変形することがあります。カテキンフィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさない。

清潔フィルター(青色2枚)

使い捨てです。(約1年で交換)

汚れが気になるときは、ぬるま湯でつけ置き洗いしてください。

フィルター枠からフィルターをはずさずにつけ置き洗いしてください。汚れがひどいときは中性洗剤をとかしたぬるま湯につけ置きし、水でよくすすぐ。

洗う場合は3ヶ月に1度を目安にしてください。
水切り後、日陰干しで乾燥してください。

別売部品

お買い求めの販売店でお求めください。

品名	交換用清潔フィルター
形名	CME26

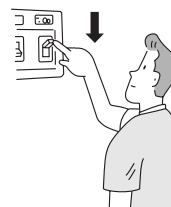
お手入れ・困ったときに

エアコンの外観を掃除したいとき
フィルターと丸洗いパネルの取外し、
取付けがた

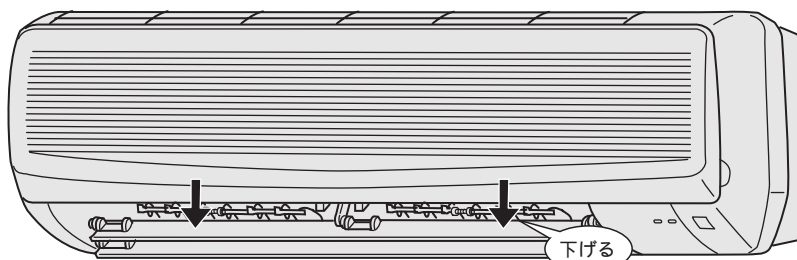
エアコンの内部(吹出口)を掃除したいとき

お手入れの前に

ブレーカーを切り忘れても、上下風向フラップを取外すと自動的に運転が停止するようになっておりますが、安全のため、掃除のときは必ず運転を停止し、ブレーカーを切ってください。



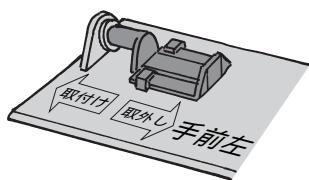
1 上下風向フラップを下げる



2 上下風向フラップを(手前・奥側)取外す

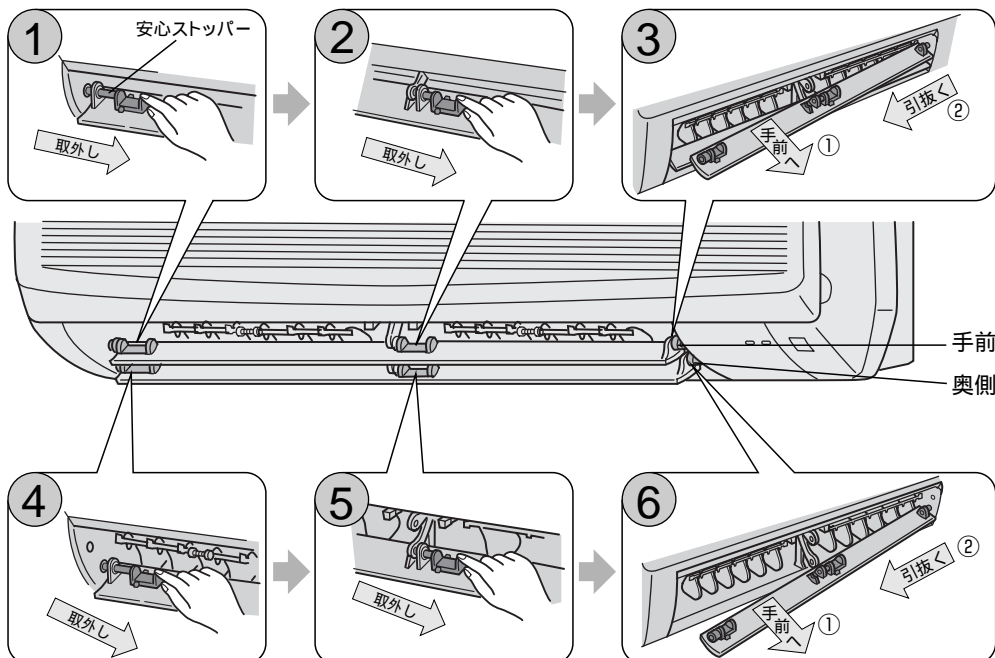
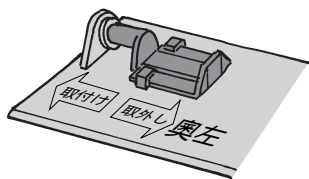
手前

上下風向フラップを
①～③の順に取外す。



奥側

上下風向フラップを
④～⑥の順に取外す。

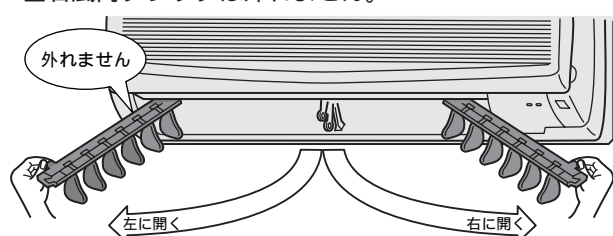


3 左右風向フラップを開く

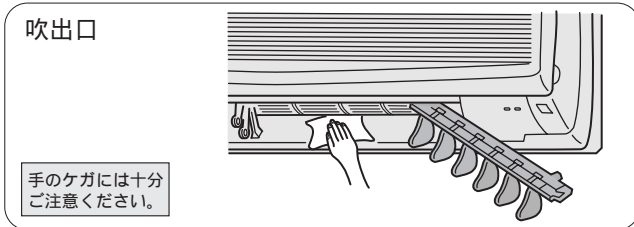
左右風向フラップの緑のつまみを持ち、片側ずつ
手前に引っぱる。



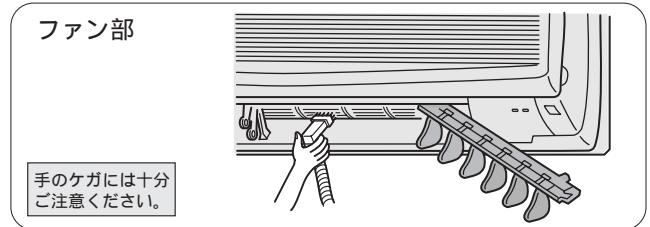
緑のつまみを持って、矢印の方向に開く。
左右風向フラップは外れません。



4 エアコン内部の掃除（ファンが停止していることを確認してください）

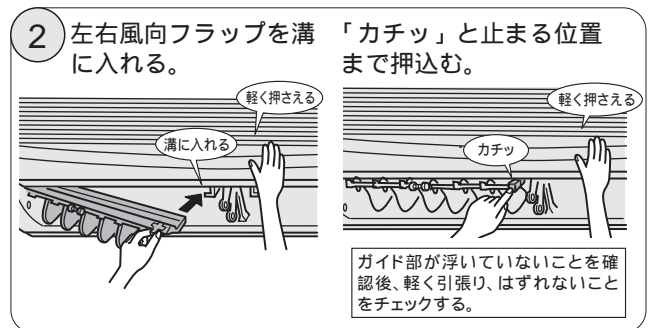
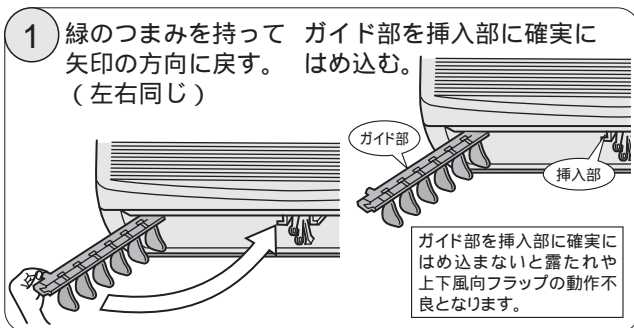


カビやほこりで汚れていたら、やわらかい布でからぶきや水ぶきをしてください。汚れが目立つときには布に中性洗剤をとかしたぬるま湯を含ませて拭いてください。



カビやほこりで汚れていたら、専用おそうじカンタンセット（別売）を掃除機に取付けて掃除するか、やわらかい布で掃除してください。

5 左右風向フラップを元に戻す（左右同じ操作を行ってください）



6 上下風向フラップを取付ける

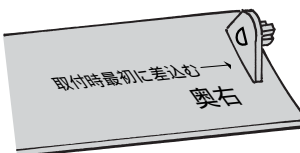
手前

取外しとは逆の手順で取付ける。（④～⑥）

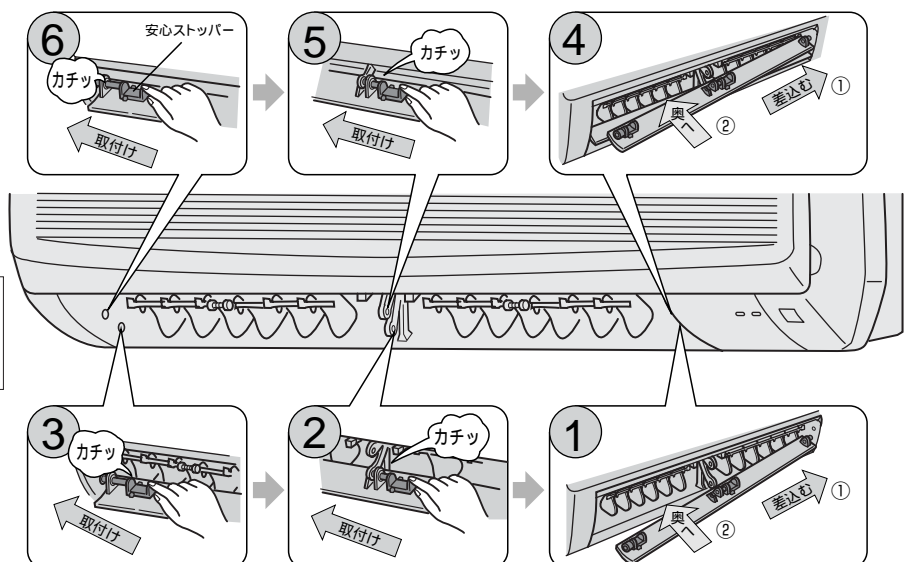


奥側

取外しとは逆の手順で取付ける。（①～③）



手前と奥側で上下風向フラップの形状は異なります。



お手入れの後に

ブレーカーを入れ、リモコンの を押す。

入切

エアコン内部（吹出口、ファン部）の掃除後に運転するときは吹出口よりふき残しのほこりが出てくる場合があります。顔を近付けたらないでください。

緑色の安心ストッパーが最後まで「カチッ」と入らないと、運転モニターランプが2つ点滅し続けます。必ず消灯していることを確認してください。

お手入れ・困ったときに

エアコンの内部（吹出口）を掃除したいとき

室内機切換

1つのリモコンで1台のエアコンのみを操作したい時にお使いください。



室内機切換 ● を押す。

1回押すごとに ^{室内機}1 ^{室内機}2 の順に変わります。

室内機切換のはたらき

ブレーカーを ☐ としてから、1回目のリモコン受信が行われた時に、そのリモコンで設定した室内機番号を、室内機の室内機番号とします。

2回目のリモコン受信からは1回目に受信した室内機番号のリモコンのみ受けつけます。

ブレーカーを ☐ にしますと、設定が失われます。

ブレーカーを ☐ にしたときは再度設定してください。

お知らせ

リセットボタンを押すと、リモコンの設定が ^{室内機}1 となりますので、^{室内機}2 でお使いになられていた場合はリモコンの設定を ^{室内機}2 にしてください。

室内機切換ボタンは先の細いもので押してください。室内機切換ボタンを強く押しすぎないように注意してください。

1回目のリモコン受信の際、受信させたい室内機に向けてリモコンを操作してください。

その時にもう1台の室内機が受信しないように注意してください。


設定を間違えた場合はブレーカーを ☐ にしてからやり直してください。

(一度ブレーカーを ☐ とした場合、約30秒以上過ぎてからブレーカーを ☐ にしてください。)

停電があった場合は、再度設定を行ってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。こんなときは故障ではありません。

故障かな？		お答えします。(故障ではありません)
止まる	再運転にしても、3分間ほど動かない。 	3分たてば、運転します。 エアコンの保護のため、止まっています。 そのままお待ちください。
	暖房運転中、10分ほど運転が止まる。 	室外機についた霜をとかしています。(霜取運転) 長くて10分で終了しますのでそのままお待ちください。 (外気温が低く、湿度が高いときに霜が付きます。)
冷えない	よく冷えない。 	換気扇やガスコンロを使用する部屋では、冷房負荷が大きくなり、冷えが悪い場合があります。 外気温が高いとき、冷えが悪い場合があります。
風	暖房運転にしたとき、すぐに風が吹出さない。 	十分に暖かな風をお届けするため準備中です。 そのままお待ちください。(8ページ)
	風向が途中で変わる。上下風向の調節がきかない。 	除湿や冷房運転中の下吹出しで約30分～1時間経過すると、水滴が滴下するのを防ぐため、自動的に水平吹出しになります。 暖房運転時の吹出し空気温度が低いとき、霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。 左右風向フラップが正しく設置されていますか？(15ページ)
	上下風向フラップがスイングしない。 	上下風向で「自動」を設定した場合はスイングしません。 スイングしたい場合は「スイング」を設定してください。 (8ページ)
	部屋がにおう。 	エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。 エアコンの掃除をおすすめします。(13ページ)
	音	
音	“ポコポコ”という音がする。 	レンジフードや換気扇を回したとき排水用ホースから室外の空気を吸込み、ホース内の水がすいあげられるときに出る音です。 風の強いときにホース出口から空気が押込まれて出る場合もあります。対応部品を用意しております。お買上げの販売店にご相談ください。(21ページ)
	“ピシッ”という音がする。 	温度変化で丸洗いパネルなどが膨脹・収縮してこすれる音です。
	水の流れるような音やときどき“プシュ”という音がする。 	エアコン内部の冷媒が流れている音や冷媒の流れが切替わるときの音です。
その他	室外機から水または白い煙が出る。 	冷房時に、冷えた配管や配管接続部に水滴がつき、滴下するためです。 暖房時に、霜取運転でとけた水または水蒸気が出るためです。(6ページ) 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。(6ページ) 故障ではありませんが、濡れてお困りの場合は、お買上げの販売店へ排水工事のご相談をお願いします。なお一部寒冷地では室外機氷結のおそれがあり、工事ができない場合があります。
	室内機の吹出口から霧が出る。 	部屋の空気中の水分が、エアコンから吹出した冷たい風で急速に冷やされ霧状になるためです。

お手入れ・困ったときに

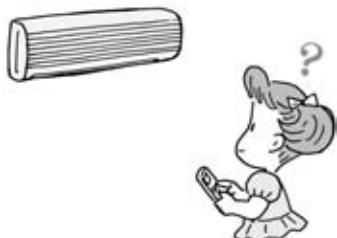
室内機切換
故障かな？と思ったら

もう一度お確かめください

こんなとき

お確かめください。

動かない。



ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか。
入タイマーの設定になっていませんか。
(10ページ)

よく冷えない、
暖まらない。



温度の調節が適切になっていますか。(6ページ)
エアフィルターが汚れていませんか。
(13ページ)
室内外機の吹出口・吸込口をふさいでいませんか。
窓やドアが開いたままになっていませんか。


リモコンの表示がでない、
表示がうすい。
リモコンを受信しない。



乾電池が消耗していませんか。(4～5ページ)
乾電池の取付けが(+)(-)逆になっていませんか。(4ページ)
市販のリモコン収納ボックスにテレビやビデオのリモコンを重ねて収納されるとボタンが押されたままになり、エアコンのリモコンを受信しないことがあります。ボタンが押されたままにならないように収納してください。

停電があったとき。



エアコンは停止したままです。
通電後にあらためて、リモコンの  を押してください。
室内機切換を利用している場合には再度設定を行ってください。(16ページ)

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、「お買上げの販売店」(21ページ)にご相談ください。

運転モニターランプが点滅するときは、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。
以下のような場合には、運転を停止し、「お買上げの販売店」にご相談ください。

室内機から水が漏れるとき。
電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)がある部屋では、リモコンからの信号を受けつけない場合があります。

電波の弱い地域では、テレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合は増幅器などの取付けをおすすめします。

お願い

雷が鳴り出したら、早めに運転を止め、ブレーカーを切ってください。
電気部品が損傷することがあります。

設置・点検・移設

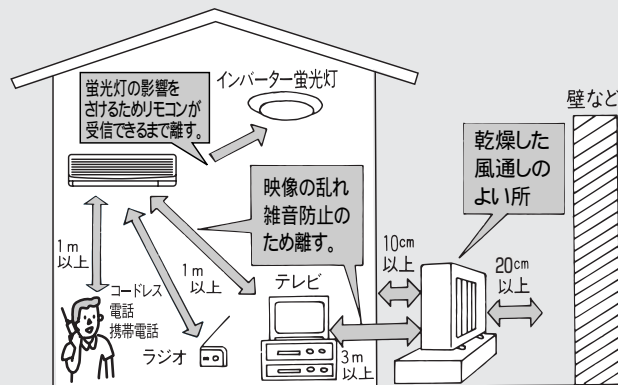
「安全のために必ず守ること」(22～23ページ)をご確認ください。

据付場所について

以下の場所への据付けはさけてください。

可燃性ガスの漏れるおそれのある所
高周波機器、無線機器などがある所
機械油が多い所
海浜地区など塩分が多い所
温泉地など硫化ガスが発生する所
油の飛散、油煙のたちこめる所
積雪により室外機がふさがれる所
クレーン車、船舶など移動するものへの設置
室内機からの排水は、水はけのよい所にしてください。
風通しが悪くショートサイクルが起きやすい所では、冷暖房能力および消費電力が10%程度悪化する場合があります。
その場合吹出ガイド(別売部品)をお使いになると、冷暖房能力および消費電力の改善が図れます。

テレビ・ラジオのアンテナとエアコンは3m以上離してください。
電波の弱い地域では前記の距離を離してもテレビ・ラジオなどにノイズが入る場合があります。その場合はノイズが入らなくなるまで離してください。



電気工事についての注意

電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
ブレーカー容量は必ず守ってください。
100V用機種はAC100Vで200V用機種はAC200Vで使用してください。

運転音にも配慮を

据付けにあたってはエアコンの重量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
室外機の吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
室外機の吹出口近くには物を置かないでください。
機能低下や運転音増大のもとになります。
使用中、異常音がする場合は、「お買上げの販売店」にご相談ください。

移設は専門業者へ依頼

増改築・引越しのためエアコンを取外したり、再据付けする場合は、専門の技術や工事が必要になります。

点検整備のおすすめ

エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下することがあります。
また、ゴミやほこりなどにより、においが発生したり、ドレンホースなどの排水経路のつまりにより室内機から水漏れすることがあります。
通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
点検整備及び費用は「お買上げの販売店」にご相談ください。

エアコンの内部洗浄について

市販のエアコン洗浄剤を使用すると、ドレンホースなどの排水経路のつまりによる水漏れや電気品などの故障の原因となる可能性があります。
また、ケガや感電などの危険がありますのでエアコン内部洗浄をご希望されるかたは、お近くの「お買上げ販売店」・「修理前の相談や修理を依頼する場合のご相談窓口」にお申し付けください。

警告

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買上げの販売店にご相談ください。
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください。
エアコンに使用される冷媒そのものは安全です。
冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因となります。



サービスマンへ
確認する

なお、ご不明な点があるときには「お買上げの販売店」にご相談ください。

お手入れ・困ったときに

設置・点検・移設
もう一度お確かめください

サービスと保証

サービスをお申し出になるとき

17ページに従って調べていただきなお異常のあるとき、および18ページのようなときにはお買い上げの販売店にご連絡ください。

連絡していただきたいこと

製品形式、お買い上げ年・月 — 保証書をご覧ください。
異常の内容 — できるだけ詳しく。
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日時

保証書について

保証書は所定項目への記入と販売店印が押してあることをご確認のうえお買い上げの販売店よりお受け取りいただき大切に保管しておいてください。

保証期間などについて

保証期間はお買い上げの日から1年間です。
ただし冷媒回路部品は5年間です。
保証期間内に万一故障した場合は保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。

保証期間経過後の修理について

修理によってエアコンの機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。
修理については販売店にご相談ください。メーカーは販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給いたします。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後9年です。
この期間は経済産業省の指導によるものです。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

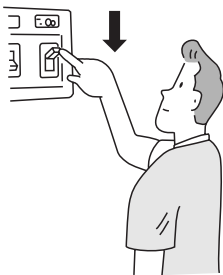
👉 21ページ

長期間ご使用にならないとき

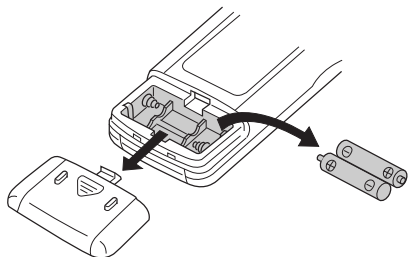
エアコンの故障を防ぎ、長く使うために以下のことをしてください。

3～4時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させ、ブレーカーを切る。

送風運転するには、設定温度を一番高くして通常の運転（冷房）にします。（6ページ）



液漏れによる故障をさけるためにリモコンから乾電池を取出す。



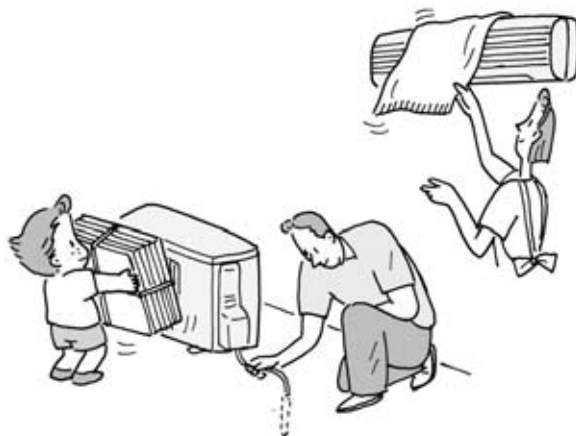
再度使い始めるとき

フィルターを掃除して、取付ける。

室内外機の吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。

アース線がはずれていないことを確認する。

室内機側に取付けてある場合もあります。



お客様ご相談窓口のご案内

フィルターやリモコンなどのご注文，修理のご依頼，お取り扱い・お手入れなどのご相談はまずお買い上げの販売店までお問い合わせください。

転居やその他の理由でお買い上げの販売店にご相談できない場合の修理のご依頼は「修理受付窓口」へどうぞ。

フリーダイヤル 急 な ご 用 も 3 6 5 日
修理受付窓口 全国共通 0120 - 975 - 365
24時間365日受付（一部地域をのぞく）

ご購入についてのご相談，お取り扱い方法・お手入れ方法についてのお問い合わせは「お買物相談室」へどうぞ。

ビーバーエアコンお買物相談室 フリーダイヤル ハイ ジュウコウサンキュー
0120 - 81 - 1539
受付時間 平日（月曜日～金曜日）
9：00～12：00
13：00～17：00

お
手
入
れ
・
困
っ
た
と
き
に

サ
ー
ビ
ス
と
保
証
長
期
間
ご
使
用
に
な
ら
な
い
と
き

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、右の表示で区分して説明しています。

警告

異常時（こげ臭いなど）は運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると火災・故障などの原因になります。



ブレーカーを切る

コード類は傷つけたり、加工しない

重いものを載せたり、加熱したり、加工したり、束ねたりすると破損して火災・感電の原因になります。



傷つけ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない

ファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。



禁止

エアコンに使用されている冷媒そのものは安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。



サービスマンに確認する

お客さま自身で据付け・修理・移設はしない

不備があると、火災・感電・室内機の落下によるケガ・水漏れの原因になります。



据付け・修理・移設禁止

長時間直接お肌に冷風をあてない

体調悪化や健康を損なう原因になります。



禁止

エアコンが冷えない・暖まらない場合は冷媒の漏れが原因のひとつと考えられますのでお買上げ販売店にご相談ください。冷媒の追加を伴う修理の場合は修理内容をサービスマンに確認してください。



サービスマンに確認する

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

エアコンを水洗いしたり、水の入った容器を載せたりしない

室内機内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

室内外機の下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因となることがあります。



設置禁止

直接風があたる所に動植物を置かない

動植物に悪影響をおよぼす原因になります。



設置禁止

直接風のアたる所に燃焼器具を置かない

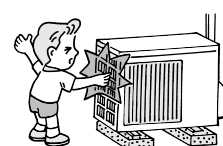
不完全燃焼の原因になります。



設置禁止

室外機の吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガの原因になります。



禁止



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

注意

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない

火災・変形の原因になります。



使用禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になります。



換気

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない

品質低下または動植物への害の原因になります。



使用禁止

パネルなどの脱着のときは不安定な台に乗らない

転倒などによるケガの原因になります。



禁止

乾電池を充電・分解したり、火の中に投入しない

液漏れ・破裂・発火の原因になります。



禁止

室外機の上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になります。



禁止

据付台などが傷んだ状態で放置しない

室外機が落下・転倒し、ケガの原因になります。



放置禁止

窓や戸の開けっぱなしなど高湿（湿度80%以上）長時間運転はしない

室内機に露がつき、滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。



運転禁止

エアフィルターなどをはずしたときは室内機の金属部にさわらない

ケガの原因になります。



禁止

乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になります。



同種のものに

“図記号”の意味は次のとおりです。



禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止



指示を守る



アース線接続

据付時のご注意



警告

据付けは、「お買上げの販売店」または専門業者に、ご相談ください



注意

次の項目をご確認ください。

アース工事を行う

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しない。
アース工事に不備があると、感電の原因になります。



アース工事

据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断器を取付ける

漏電遮断器が取り付けられていないと、感電の原因になります。



漏電遮断器取付け

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には据付けない

万一ガスが漏れて、室外機の周囲にたまると、爆発の原因になります。



設置禁止

ドレン水を確実に排水できるようにする

排水経路に不備があると、室内外機から水が滴下して家財などをぬらし、汚損の原因になります。



排水

異常や不具合が発生したときは
ただちに運転停止し
「お買上げの販売店」にご相談ください。（21ページ）

お使いになる前に
安全のために必ず守ること

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役に立ちます。

購入店名

担当者

電話

購入日

仕様

冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)

仕様	形名	SKP22ME2	SKP25ME2	SKP28ME2	SKP40ME2
電源		単相 200V			
冷房能力 kW		2.2	2.5	2.8	4.0
暖房能力 kW		3.6	3.8	4.2	6.0
室内側運転音(強) dB		冷房41 暖房36	冷房41 暖房36	冷房44 暖房37	冷房45 暖房38
冷房面積の めやす m ²	鉄筋アパート南向洋室	15	17	19	28
	木造南向和室	10	11	13	18
暖房面積の めやす m ²	鉄筋アパート南向洋室	16	17	19	27
	木造南向和室	13	14	15	22
室内機質量 kg		10			
室内機外形寸法 mm		高さ275×幅815×奥行212(217)			
付属品		リモコン(1個)・リモコンホルダー・単4形乾電池(2本)			

この仕様値は、1台運転時の数値です。

この仕様値は、JIS規格(JISC9612)にもとづいた数値です。

この仕様値は、50Hz・60Hz共通です。

運転音は反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。

室外機、および2台運転時の仕様については室外機に同梱している「ピーパーマルチエアコン(2室用インバーターマルチエアコン)仕様表」を参照してください。

愛情点検



長年ご使用のエアコンの点検をぜひ！

このようなことはありませんか。

コゲくさい臭いがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
運転音が異常に高くなる。
室内ユニットから水漏れがする。
漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
その他の異常や故障がある。

運転スイッチを停止にし、コンセントから電源プラグを外して故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



三菱重工業(株) 冷熱事業本部 東京都港区港南2-16-5
三菱重工空調システム(株) 東京都品川区西五反田7-25-5

RRB012A020